

令和3年度から使用する中学校用教科用図書の答申書

教科名 技術・家庭 家庭分野

番号	発行者略称	教科書番号
観点	東書（東京書籍）	701
取扱内容 〔学習指導要領の総則及び各教科・各学年の目標・内容等〕	<ul style="list-style-type: none"> ○ 家庭分野の目標が達成できるよう、次のような学習活動が取り上げられている。 <ul style="list-style-type: none"> ・「A家族・家庭生活」において、家族・家庭生活に関する知識及び技能を身に付け、これからの生活を展望して、家族・家庭や地域についての課題を解決する力を養うよう、ロールプレイングを通して、家族の気持ちや立場を考える活動や、高齢者の歩行介助を体験する活動を取り上げなどの特色が見られる。 ・「B衣食住の生活」において、食生活、衣生活、住生活に関する知識及び技能を身に付け、これからの生活を展望して、衣食住の生活についての課題を解決する力を養うよう、栄養のバランスのとれた1日分の献立を考える活動や、資源や環境に配慮した「エプロン」や「ティッシュボックスカバー」などを製作する活動を取り上げなどの特色が見られる。 ・「C消費生活・環境」において、消費生活・環境に関する知識及び技能を身に付け、これからの生活を展望して、身近な消費生活と環境についての課題を解決する力を養うよう、クレジットカードの三者間契約のメリットやデメリットについて理解を深める活動や、消費者の行動が社会や環境に与える影響を考える活動を取り上げなどの特色が見られる。 ○ 主体的・対話的で深い学びの実現に資する学習への対応については、「責任ある消費者になるために」の題材において、学習課題を設定し、見通しをもたせるとともに、SDGsを取り上げ、自分たちにどのような取組ができるか話し合うなど、考えを広げたり深めたりする活動が取り上げられている。 	
内容の構成・ 排列・ 分量等	<ul style="list-style-type: none"> ○ 内容の構成・排列については、次のような特徴が見られる。 <ul style="list-style-type: none"> ・3年間の学習内容がイメージできるよう巻頭にガイダンスを設けるとともに、「私たちの生活と家族・家庭の機能」で基礎的・基本的な知識及び技能を身に付ける学習を行った後に、「地域での協働を目指して」で中学生として地域の人々との関わり方について学習するなど、系統的・発展的に学習できる配慮。 ○ 分量については、総ページ数は291ページ、前回より5%増となっている。 	
使用上の 配慮等	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「環境」「防災」「伝統文化」などのマークや「プロに聞く」「せいかつメモ」などを掲載したり、中学生キャラクターや学習案内キャラクターを活用したりするなど、生徒の学習意欲を高める配慮がなされている。 ○ 学習内容を振り返る「まとめよう」や、学んだことを実生活につなげる「生活にいかそう」など、主体的に学習に取り組むことができるような配慮がなされている。 ○ 幼児の使う小物や食品の概量などの実物大写真を掲載したり、全ての生徒が学習しやすいよう、ユニバーサルデザインフォントを使用したりするとともに、1人1台端末を活用した学習活動として、QRコードを掲載するなど、使用上の便宜が図られている。 	
その他	<ul style="list-style-type: none"> ○ 北海道とかかわりのある内容を8ページ取り扱っている。 ※ 中学校用教科書目録（令和3年度使用 文部科学省）による ○ 学習者用デジタル教科書の発行が予定されている。 	

令和3年度から使用する中学校用教科用図書の答申書

教科名 技術・家庭 家庭分野

番号 観点	発行者略称	教科書番号
	教図（教育図書）	702
取扱内容 学習指導要領の総則及び各教科・各学年の目標・内容等	<ul style="list-style-type: none"> ○ 家庭分野の目標が達成できるよう、次のような学習活動が取り上げられている。 <ul style="list-style-type: none"> ・「A家族・家庭生活」において、家族・家庭生活に関する知識及び技能を身に付け、これからの生活を展望して、家族・家庭や地域についての課題を解決する力を養うよう、家族の役を演じ、家族とのかかわり方について考える活動や、高齢者の疑似体験をする活動が取り上げられている工夫が見られる。 ・「B衣食住の生活」において、食生活、衣生活、住生活に関する知識及び技能を身に付け、これからの生活を展望して、衣食住の生活についての課題を解決する力を養うよう、中学生の1日分の献立を考える活動や、自然災害に備えた安全な住まいの整え方を考える活動が取り上げられている工夫が見られる。 ・「C消費生活・環境」において、消費生活・環境に関する知識及び技能を身に付け、これからの生活を展望して、身近な消費生活と環境についての課題を解決する力を養うよう、クレジットカードによる買い物の仕組みについて理解を深める活動や、消費生活が環境に及ぼす影響を考える活動が取り上げられている工夫が見られる。 ○ 主体的・対話的で深い学びの実現に資する学習への対応については、「私たちの消費生活」の題材において、学習課題を設定し、見通しをもたせるとともに、SDGsを取り上げ、普段の生活において特に重要だと思ふ目標を考え、グループで話し合うなど、考えを広げたり深めたりする活動が取り上げられている。 	
内容の構成・排列・分量等	<ul style="list-style-type: none"> ○ 内容の構成・排列については、次のような工夫が見られる。 <ul style="list-style-type: none"> ・3年間の学習の見通しを持たせるため、巻頭にガイダンスが設けられるとともに、「家族・家庭の基本的な働き」で基礎的・基本的な知識及び技能を身に付ける学習を行った後に、「地域の人々との協働のために」で地域の人々と協働する方法について学習するなど、系統的・発展的に学習できるような工夫。 ○ 分量については、総ページ数は295ページで、前回より3%増となっている。 	
使用上の配慮等	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「環境」「防災」「伝統文化」などのマークや「センパイに聞こう」「メッセージ」などを掲載したり、中学生キャラクターや教師キャラクターを活用したりするなど、生徒の学習意欲を高める配慮がなされている。 ○ 学習のまとめりごとに自己評価する「ふり返る」や、学んだことを実生活につなげる「学びを生かそう」を位置付けるなど、主体的に学習に取り組むことができるような配慮がなされている。 ○ 新生児の手形や身近な食品などの実物大写真を掲載したり、全ての生徒が学習しやすいよう、ユニバーサルデザインフォントを使用したりするとともに、1人1台端末を活用した学習活動として、QRコードを掲載するなど、使用上の便宜が図られている。 	
その他	<ul style="list-style-type: none"> ○ 北海道とかかわりのある内容を5ページ取り扱っている。 ※ 中学校用教科書目録（令和3年度使用 文部科学省）による ○ 学習者用デジタル教科書の発行が予定されている。 	

令和3年度から使用する中学校用教科用図書 の 答申書

教科名 技術・家庭 家庭分野

番号 観点	発 行 者 略 称	教 科 書 番 号
観 点	開隆堂 (開隆堂)	703
取扱内容 学習指導要領の総則及び各教科・各学年の目標・内容等	<ul style="list-style-type: none"> ○ 家庭分野の目標が達成できるよう、次のような学習活動が取り上げられている。 <ul style="list-style-type: none"> ・「A家族・家庭生活」において、家族・家庭生活に関する知識及び技能を身に付け、これからの生活を展望して、家族・家庭や地域についての課題を解決する力を養うよう、ロールプレイングを通して、家族の気持ちや立場を考える活動や、高齢者の歩行介助を体験する活動が取り上げられている特色がある。 ・「B衣食住の生活」において、食生活、衣生活、住生活に関する知識及び技能を身に付け、これからの生活を展望して、衣食住の生活についての課題を解決する力を養うよう、栄養のバランスのとれた1日分の献立を考える活動や、資源や環境に配慮した「リバーシブルバッグ」や「クッションカバー」などを製作する活動が取り上げられている特色がある。 ・「C消費生活・環境」において、消費生活・環境に関する知識及び技能を身に付け、これからの生活を展望して、身近な消費生活と環境についての課題を解決する力を養うよう、クレジットカードの三者間契約のメリットやデメリットについて理解を深める活動や、消費者の行動が社会や環境に与える影響を考える活動が取り上げられている特色がある。 ○ 主体的・対話的で深い学びの実現に資する学習への対応については、「持続可能な社会」の題材において、学習課題を設定し、見通しをもたせるとともに、SDGsを取り上げ、自分たちがどのような取組ができるか話し合うなど、考えを広げたり深めたりする活動が取り上げられている。 	
内容の構成・排列・分量等	<ul style="list-style-type: none"> ○ 内容の構成・排列については、次のような特色がある。 <ul style="list-style-type: none"> ・3年間の学習の見通しを立てさせるため巻頭にガイダンスを設けるとともに、「わたしの生活と家族」で基礎的・基本的な知識及び技能を身に付ける学習を行った後に、「家庭生活と地域での活動」で家庭生活と地域との相互の関わり方について学習するなど、系統的・発展的に学習できるような配慮がなされている。 ○ 分量については、総ページ数は299ページ。前回より8%増となっている。 	
使用上の配慮等	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「環境」「防災」「伝統文化」などのマークや「先輩からのエール」「豆知識」などを掲載したり、中学生キャラクターや学習案内キャラクターを活用したりするなど、生徒の学習意欲を高める配慮がなされている。 ○ 学習のまとめりごとに基礎・基本の定着を図る「ふり返し」や、学んだことを実生活につながる「生活にいかそう」を位置付けるなど、主体的に学習に取り組むことができるような配慮がなされている。 ○ 子どもの手形・足形や食品などの実物大写真を掲載したり、全ての生徒が学習しやすいよう、ユニバーサルデザインフォントを使用したりするとともに、1人1台端末を活用した学習活動として、QRコードを掲載するなど、使用上の便宜が図られている。 	
その他	<ul style="list-style-type: none"> ○ 北海道とかかわりのある内容を8ページ取り扱っている。 ※ 中学校用教科書目録(令和3年度使用 文部科学省)による ○ 学習者用デジタル教科書の発行が予定されている。 	